

No.01

部課室	建設部 維持課	事業名	道路維持事業					事業区分	その他事業						
事業概要	道路及び道路施設を良好な状態に保つように管理する。														
SDGs（持続可能な開発目標）				3						11					
担当課室要求額		財政担当査定額					市長査定額								
①		②			増減（②-①）		③			増減（③-②）					
187,570 千円		188,382 千円			+812 千円		188,382 千円			0 千円					
K P I	受益者など（見込）	一宮市2024. 10. 1現在人口：377,234人						対象1人あたり		499 円					
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。また、追加要求のあった電子複写機使用料の見直しについても妥当であると判断して要求額通りに計上した。													

No.02

部課室	建設部 維持課	事業名	道路修繕事業					事業区分	変更事業						
事業概要	道路及び道路施設を良好な状態に保つように修繕する。道路パトロールの一部を委託から直営に変更する。														
SDGs（持続可能な開発目標）				3						11					
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額							
①		②				増減（②-①）		③			増減（③-②）				
707,002 千円		707,002 千円				0 千円		707,002 千円			0 千円				
K P I	受益者など（見込）	一宮市2024. 10. 1現在人口：377, 234人							対象1人あたり		1, 874 円				
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。													

No.03

部課室	建設部 道水路管理課	事業名	道水路占用システム保守事業					事業区分	その他事業						
事業概要	道水路上の電柱や電気・電話・ガス・上下水道の管路等の一定の施設の設置にあたっては、道水路管理者として占用を許可している。占用管理システムを通じて、これらの占用許可の情報を整理し、円滑な占用業務を行う。														
SDGs（持続可能な開発目標）									11						
担当課室要求額		財政担当査定額					市長査定額								
①		②			増減（②-①）		③				増減（③-②）				
2,351 千円		2,351 千円			0 千円		2,351 千円				0 千円				
K P I	受益者など（見込）	占用許可・承認工事件数：4,120件							対象1件あたり		570 円				
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。													

No.04

部課室	建設部 道水路管理課	事業名	道路管理システム保守事業					事業区分	その他事業						
事業概要	道路幅員等の照会に対して、道路に関する複数の情報を管理するシステムを使用し、迅速かつ円滑な業務処理を行う。														
SDGs（持続可能な開発目標）									11						
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額							
①		②				増減（②-①）		③			増減（③-②）				
3,982 千円		3,982 千円				0 千円		3,982 千円			0 千円				
K P I	受益者など（見込）	道路管理情報利用者数：14,001人						対象1人あたり			284 円				
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。													

No.05

部課室	建設部 道水路管理課	事業名	道路台帳補正事業					事業区分	その他事業						
事業概要	道路整備工事等により道路形状は変化している。毎年その状況を調査し、道路台帳図及び調書等を修正して道路の適正な管理を行う。														
SDGs（持続可能な開発目標）									11						
担当課室要求額		財政担当査定額					市長査定額								
①		②			増減（②-①）			③			増減（③-②）				
36,829 千円		36,829 千円			0 千円			36,829 千円			0 千円				
K P I	受益者など（見込）	道路台帳年間照会者数：12,250人							対象1人あたり		3,006 円				
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。													

No.06

部課室	建設部 道水路管理課	事業名	狭あい道路対策事業					事業区分	その他事業					
事業概要	狭あい道路とは、一般の通行に使用されている幅員が4m未満の道路をいい、この狭あい道路の解消を促進し、防災機能や良好な居住環境の向上を図るため、防火・準防火地域内の狭あい道路に接する土地の所有者が道路後退用地等の寄附を行う場合、市が費用の一部について助成する。													
SDGs（持続可能な開発目標）									11					
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額						
①		②			増減（②-①）			③			増減（③-②）			
771 千円		771 千円			0 千円			771 千円			0 千円			
K P I	受益者など（見込）	防火・準防火地域がある連区2024. 10. 1現在人口：131, 363人						対象1人あたり		5. 87 円				
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。												

No.07

部課室	建設部 道路課	事業名	生活道路改良事業					事業区分	投資的事業							
事業概要	市民の日常生活に密着した道路(生活道路)について、道路構造物(側溝等)の改良を行う。															
SDGs（持続可能な開発目標）				3					9		11		13			
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額								
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）				
628,656 千円		432,548 千円				△196,108 千円		594,145 千円				+161,597 千円				
K P I	受益者など（見込）	一宮市2024. 10. 1現在人口：377,234人							対象1人あたり		1,575 円					
査定結果の理由等		市全体の予算規模を踏まえて一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額を一部減額して計上した。														

No.08

部課室	建設部 道路課	事業名	日光川2号放水路関連公共補償事業					事業区分	投資的事業								
事業概要	日光川2号放水路事業は、日光川の支川である野府川や新丹波川の洪水を木曽川へ排水する県の事業である。この事業の公共補償により市道の付け替えのための用地を取得する。																
SDGs（持続可能な開発目標）									9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額					市長査定額										
①		②			増減（②-①）		③			増減（③-②）							
47,425 千円		47,425 千円			0 千円		47,425 千円			0 千円							
K P I	受益者など（見込）	奥町連区・木曽川町連区2024.10.1現在人口：47,915人							対象1人あたり		989 円						
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。															

No.09

部課室	建設部 道路課	事業名	踏切道改良事業						事業区分	投資的事業					
事業概要	当該踏切道は、今伊勢町馬寄地内の名鉄石刀駅南の東西市道であり、車両の交通量が多く、歩行者の安全確保が必要である。本事業により用地を取得し、歩行者が安全安心に通行できるよう拡幅する。														
SDGs（持続可能な開発目標）									9		11		13		
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額							
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）			
14, 600 千円		12, 100 千円				△2, 500 千円		12, 100 千円				0 千円			
K P I	受益者など（見込）	今伊勢町連区2024. 10. 1現在人口：26, 389人							対象1人あたり		458 円				
査定結果の理由等		事業内容及び要求額を精査した結果、工事については生活道路改良事業として実施することとし工事請負費を減額した。													

No.10

部課室	建設部 道路課	事業名	名古屋江南線関連公共補償事業				事業区分	投資的事業								
事業概要	都市計画道路名古屋江南線は、名古屋市を起点とし、一宮市を経由し江南市を結ぶ南北約延長17.5kmの主要地方道であり、2021年度から千秋町地内の約1.5kmの区間で4車線化が事業着手され、この事業の公共補償により用地を取得する。															
SDGs（持続可能な開発目標）								9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額					市長査定額									
①		②			増減（②-①）		③			増減（③-②）						
3,755 千円		3,755 千円			0 千円		3,755 千円			0 千円						
K P I	受益者など（見込）	千秋町連区2024.10.1現在人口：17,057人					対象1人あたり			220 円						
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。														

No.11

部課室	建設部 道路課	事業名	生活道路舗装改良事業					事業区分	投資的事業								
事業概要	市民の日常生活に密着した道路(生活道路)について、スマートフォンを用い、AIを活用した舗装診断を実施し、効率的な道路舗装の改良を行う。																
SDGs（持続可能な開発目標）				3					9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額									
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）					
438,608 千円		386,716 千円				△51,892 千円		425,057 千円				+38,341 千円					
K P I	受益者など（見込）	一宮市2024.10.1現在人口：377,234人							対象1人あたり		1,126 円						
査定結果の理由等		市全体の予算規模を踏まえて一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額を一部減額して計上した。															

No.12

部課室	建設部 道路課	事業名	幹線舗装改良事業					事業区分	投資的事業								
事業概要	本事業は幹線道路延長282kmのうち主に1級幹線163kmの舗装を対象に、損傷程度を踏まえ計画的に保全及び改良を行う事業である。																
	2025年度は調査及び工事を実施する。																
SDGs（持続可能な開発目標）				3					9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額									
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）					
408, 800 千円		204, 700 千円				△204, 100 千円		204, 700 千円				0 千円					
K P I	受益者など（見込）	一宮市2024. 10. 1現在人口：377, 234人							対象1人あたり		542 円						
査定結果の理由等		【令和6年度3月補正予算に一部組み替えて計上】															
		事業内容及び要求額を精査した結果、工事対象の道路を見直して一部減額した。 なお、要求額の一部について、国の補正予算に伴い令和6年度3月補正予算に組み替えて計上するため、減額した。															

No.13

部課室	建設部 維持課	事業名	橋梁保全事業	事業区分	投資的事業
事業概要	老朽化が進む橋梁の長寿命化を図るために、補修及び耐震化を計画的に行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)				9	11
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
273,370 千円	103,370 千円	△170,000 千円	103,370 千円	0 千円	
K P I	受益者など (見込)	市内橋梁数 : 910橋	対象1橋あたり	113,593 円	
査定結果の理由等	【令和6年度3月補正予算に一部組み替えて計上】 事業内容及び要求額を精査した結果、保全工事を行う橋を見直して一部減額した。 なお、要求額の一部について、国の補正予算に伴い令和6年度3月補正予算に組み替えて計上するため、減額した。				

No.14

部課室	建設部 維持課	事業名	水路維持事業	事業区分	その他事業
事業概要	水路及び水路施設を良好な状態に保つように管理する。				
SDGs (持続可能な開発目標)		3		11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
177,790 千円	177,499 千円	△291 千円	177,499 千円	0 千円	
K P I	受益者など (見込)	一宮市2024. 10. 1現在人口 : 377,234人	対象1人あたり	470 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、排水樋管等保守委託料を見直して一部減額した。				

No.15

部課室	建設部 維持課	事業名	水路修繕事業	事業区分	その他事業
事業概要	水路及び水路施設を良好な状態に保つように修繕する。				
SDGs (持続可能な開発目標)		3		11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
252,049 千円	252,049 千円	0 千円	252,049 千円	0 千円	
K P I	受益者など (見込)	一宮市2024. 10. 1現在人口 : 377,234人	対象1人あたり	668 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.16

部課室	建設部 維持課	事業名				排水機場等施設整備事業				事業区分		投資的事業			
事業概要	浸水被害を防ぐため市内各所に設置された排水機場等において、施設の老朽化によりポンプ等が停止となる重大事故の発生を未然に防止するために施設の整備補修を行う。														
SDGs（持続可能な開発目標）				3							11				
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額							
①		②				増減（②-①）		③			増減（③-②）				
76,786 千円		76,786 千円				0 千円		76,786 千円			0 千円				
K P I	受益者など（見込）	浅井町東浅井ほか受益地区：1,373ha						対象1haあたり			55,925 円				
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。													

No.17

部課室	建設部 治水課	事業名	緊急農地防災事業（大赤見地区）				事業区分	投資的事業			
事業概要	大赤見地内を中心に流れる大赤見用水の流域にある農地などを大雨の被害から守るため、用排水路の改修を行う。2025年度は、ボックスカルバート工をL=86m施工する。										
SDGs（持続可能な開発目標）		2					9	11	13		
担当課室要求額		財政担当査定額					市長査定額				
①		②		増減（②-①）			③		増減（③-②）		
101,430 千円		101,430 千円		0 千円			101,430 千円		0 千円		
K P I	受益者など（見込）	大雨の被害軽減を図る区域：21ha					対象1haあたり		4,830,000 円		
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。									

No.18

部課室	建設部 治水課	事業名	緊急農地防災事業（明地地区）				事業区分	投資的事業			
事業概要	明地地内において、農地などを大雨の被害から守るため、用排水路の改修を行う。2025年度は、ボックスカルバート工をL=100m施工する。										
SDGs（持続可能な開発目標）		2					9	11	13		
担当課室要求額		財政担当査定額					市長査定額				
①		②			増減（②-①）		③		増減（③-②）		
80,780 千円		80,780 千円			0 千円		80,780 千円		0 千円		
K P I	受益者など（見込）	大雨の被害軽減を図る区域：28ha					対象1haあたり		2,885,000 円		
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。									

No.19

部課室	建設部 治水課	事業名	県営農業水利施設保全対策事業（下浅野地区）					事業区分	投資的事業							
事業概要	下浅野排水機場の老朽化を受け、県に実施してもらった補修事業費の一部を負担する。2025年度は、水中ポンプの分解整備を行う。															
SDGs（持続可能な開発目標）			2						9		11		13			
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額								
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）				
9,880 千円		9,880 千円				0 千円		9,880 千円				0 千円				
K P I	受益者など（見込）	大雨の被害軽減を図る区域：173ha							対象1haあたり		57,109 円					
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。														

No.20

部課室	建設部 治水課	事業名	県営水質保全対策事業（新岩倉用水地区）					事業区分	投資的事業							
事業概要	木津用水土地改良区が管理する岩倉用水の用水管の老朽化を受け、県が実施する改修事業費の一部を負担する。2025年度は管水路工L=380mの更新と分水工2か所の整備を行う。															
SDGs（持続可能な開発目標）		2							9		11		13			
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額								
①		②				増減（②-①）		③			増減（③-②）					
9,816 千円		9,816 千円				0 千円		9,816 千円			0 千円					
K P I	受益者など（見込）	田んぼへの取水向上を図る区域：198ha							対象1haあたり		49,575 円					
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。														

No.21

部課室	建設部 治水課	事業名	県営水質保全対策事業（新光堂川地区）					事業区分	投資的事業						
事業概要	宮田用水土地改良区が管理する光堂川用水の用水管の老朽化を受け、県が実施する改修事業費の一部を負担する。2025年度は管水路工L=700mを施工する。														
SDGs（持続可能な開発目標）		2						9		11		13			
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額							
①		②				増減（②-①）		③			増減（③-②）				
10,505 千円		10,505 千円				0 千円		10,505 千円			0 千円				
K P I	受益者など（見込）	田んぼへの取水向上を図る区域：163ha							対象1haあたり		64,446 円				
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。													

No.22

部課室	建設部	治水課	事業名	県営たん水防除事業（新大江地区）						事業区分	投資的事業				
事業概要		大江排水機場の老朽化を受け、県に実施してもらう建替え事業費の一部を負担する。2025年度は、機械設備4か年(3年目)、上屋建築2か年(1年目)、遊水池2か年(2年目)を施工する。													
SDGs（持続可能な開発目標）			2							9	11	13			
担当課室要求額			財政担当査定額						市長査定額						
①			②			増減（②-①）			③			増減（③-②）			
3,764 千円			780 千円			△2,984 千円			780 千円			0 千円			
K P I	受益者など（見込）		大雨の被害軽減を図る区域：180ha							対象1haあたり		4,333 円			
査定結果の理由等		【令和6年度3月補正予算に一部組み替えて計上】													
		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 なお、要求額の一部について、国の補正予算に伴い令和6年度3月補正予算に組み替えて計上するため、減額した。													

No.23

部課室	建設部 治水課	事業名	県営緊急農地防災事業（千間堀下流地区）					事業区分	投資的事業					
事業概要	千間堀川流域は浸水被害が慢性的に発生している地域であり、被害の軽減を図るため県が実施する改修工事費の一部を負担する。2025年度は【一宮市管理区間】排水路工L=82mを施工する。													
SDGs（持続可能な開発目標）		2						9	11	13				
担当課室要求額		財政担当査定額					市長査定額							
①		②			増減（②-①）			③			増減（③-②）			
31,280 千円		31,280 千円			0 千円			31,280 千円			0 千円			
K P I	受益者など（見込）	大雨の被害軽減を図る区域：210ha							対象1haあたり		148,952 円			
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。												

No.24

部課室	建設部 治水課	事業名	県営用排水施設整備事業（萩原東部地区）					事業区分	投資的事業							
事業概要	大雨による流域被害軽減のため、県が実施する光堂川から準用河川新堀川へのバイパス水路を整備する事業費の一部を負担する。2025年度は、実施設計業務および用地買収行う。															
SDGs（持続可能な開発目標）			2						9		11		13			
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額								
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）				
10,500 千円		10,500 千円				0 千円		10,500 千円				0 千円				
K P I	受益者など（見込）	大雨の軽減を図る区域：527ha							対象1haあたり		19,924 円					
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。														

No.25

部課室	建設部	治水課	事業名	単独土地改良事業負担事業（木津用土地改良区）					事業区分	投資的事業				
事業概要		木津用土地改良区が管理する岩倉用水は、施設の漏水や不具合が毎年のように発生している。農業用水の安定供給や漏水に伴う陥没事故を防止するため管路及び分水工の整備を行う。												
SDGs（持続可能な開発目標）		2							9	11	13			
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額						
①		②			増減（②-①）			③			増減（③-②）			
452 千円		452 千円			0 千円			452 千円			0 千円			
K P I	受益者など（見込）	岩倉用水の田んぼへの取水向上を図る区域：199ha							対象1haあたり		2,271 円			
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。												

No. 26

部課室	建設部 治水課	事業名	濃尾用水地区用排水対策協議会負担事業					事業区分	投資的事業					
事業概要	2012年度から用排水分離後の排水路(旧用水路)の維持管理に係る費用の一部、及び2020年度から国営造成水利施設の管理体制に対する整備・強化の促進に係る費用の一部について応分の負担をする。													
SDGs（持続可能な開発目標）		2						9		11		13		
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額						
①		②				増減（②-①）		③			増減（③-②）			
22,435 千円		22,435 千円				0 千円		22,435 千円			0 千円			
K P I	受益者など（見込）	排水流域面積：2,171ha							対象1haあたり		10,333 円			
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。												

No.27

部課室	建設部 治水課	事業名	木津用水水管理対策協議会負担金事業					事業区分	投資的事業							
事業概要	水管理実態を総合的に調査し都市化に対応した計画を樹立しその具体化を図る目的で関係市町が組織する協議会であり、2020年度から基幹的農業用水利施設(国営造成施設)を管理する木津用水土地改良区の管理体制の整備・強化を図るため施設管理費の一部を負担する「国営造成施設管理体制整備促進事業」を実施している。															
SDGs（持続可能な開発目標）		2						9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額								
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）				
156 千円		156 千円				0 千円		156 千円				0 千円				
K P I	受益者など（見込）	対象となる田んぼの面積（一宮市）：126ha						対象1haあたり			1,238 円					
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。														

No.28

部課室	建設部 治水課	事業名	土地改良事業補助事業（西成土地改良区）					事業区分	投資的事業								
事業概要	営農の安定化を図るため、西成土地改良区が管理する用排水施設の改修・修繕に要する事業費の一部を補助する。2025年度は用水路工L=500mを施工する。																
SDGs（持続可能な開発目標）			2						9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額									
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）					
15,000 千円		15,000 千円				0 千円		15,000 千円				0 千円					
K P I	受益者など（見込）	西成土地改良区流域面積：508ha							対象1haあたり			29,527 円					
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。															

No. 29

部課室	建設部 治水課	事業名	土地改良事業補助事業（宮田用水土地改良区）					事業区分	投資的事業					
事業概要	営農の安定化を図るため、宮田用水土地改良区が管理する用排水施設の改修・修繕に要する事業費の一部を補助する。2025年度は空気弁4か所と流量計1か所の整備を行う。													
SDGs（持続可能な開発目標）		2						9		11		13		
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額						
①		②				増減（②-①）		③			増減（③-②）			
1,875 千円		1,875 千円				0 千円		1,875 千円			0 千円			
K P I	受益者など（見込）	田んぼへの取水向上を図る区域：156ha							対象1haあたり		12,019 円			
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。												

No.30

部課室	建設部 治水課	事業名	農業農村多面的機能支払事業補助事業							事業区分	投資的事業					
事業概要	集落コミュニティの共同管理等により農地が維持され、農地の有する多面的機能が十分に発揮されるように、地域の共同活動に対し支援する。															
SDGs（持続可能な開発目標）			2								11					
担当課室要求額		財政担当査定額							市長査定額							
①		②				増減（②-①）			③			増減（③-②）				
11,281 千円		11,281 千円				0 千円			11,281 千円			0 千円				
K P I	受益者など（見込）	農用地：278ha							対象1haあたり			40,579 円				
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。														

No.31

部課室	建設部 治水課	事業名	かんがい排水事業				事業区分	投資的事業								
事業概要	水路機能を向上させるため、用排水路の改修を行う。2025年度は6地区施工する。															
SDGs（持続可能な開発目標）			2					9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額					市長査定額									
①		②			増減（②-①）		③			増減（③-②）						
48,050 千円		38,050 千円			△10,000 千円		38,050 千円			0 千円						
K P I	受益者など（見込）	水田への取水向上を図る区域：15.3ha					対象1haあたり		2,486,928 円							
査定結果の理由等		事業内容及び要求額を精査した結果、実施件数を見直して一部減額した。														

No.32

部課室	建設部 治水課	事業名	農村総合整備事業					事業区分	投資的事業							
事業概要	水路機能の向上かつ道路有効幅員を拡大するため、用排水路の改修を行う。2025年度は15地区施工する。															
SDGs（持続可能な開発目標）			2	3					9		11		13			
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額								
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）				
138,050 千円		148,050 千円				+10,000 千円		148,050 千円				0 千円				
K P I	受益者など（見込）	対象地区2024. 10. 1現在人口：11,090人							対象1人あたり		13,349 円					
査定結果の理由等		事業内容及び要求額を精査した結果、実施件数を見直して一部増額した。														

No.33

部課室	建設部 治水課	事業名	生活関連治水事業					事業区分	投資的事業								
事業概要	水路の安定した機能を確保するため、用排水路及び付属構造物の改修を行う。また、道路冠水等の浸水被害の軽減を図るため、水路の整備を行う。																
SDGs（持続可能な開発目標）			2	3					9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額									
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）					
619,852 千円		421,021 千円				△198,831 千円		596,169 千円				+175,148 千円					
K P I	受益者など（見込）	一宮市2024. 10. 1現在人口：377,234人							対象1人あたり		1,580 円						
査定結果の理由等		市全体の予算規模を踏まえて一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額を一部減額して計上した。															

No.34

部課室	建設部 治水課	事業名	土地改良施設維持管理適正化事業（防災減災機能等強化対策）					事業区分	投資的事業							
事業概要	千秋町浅野羽根地内を流れる千秋川派川に設置されている全3基の樋門を電動化する。2025年度は、そのうちの1基を電動化する。															
SDGs（持続可能な開発目標）			2						9		11		13			
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額								
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）				
24,093 千円		24,093 千円				0 千円		24,093 千円				0 千円				
K P I	受益者など（見込）	対象地区2024. 10. 1現在人口：1,293人								対象1人あたり		18,633 円				
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。														

No. 35

部課室	建設部 治水課	事業名	雨水排水路整備事業					事業区分	投資的事業								
事業概要	丹陽町外崎地内の土地区画整理事業区域の北側において、浸水被害を軽減するため、排水路の整備を行う。2025年度は、水路工L=91mを施工する。																
SDGs（持続可能な開発目標）									9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額									
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）					
11,000 千円		11,000 千円				0 千円		11,000 千円				0 千円					
K P I	受益者など（見込）	雨水排水路整備事業区域内2024.10.1現在人口：1,104人						対象1人あたり			9,963 円						
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。															

No.36

部課室	建設部	治水課	事業名	河川等情報関連事業						事業区分	投資的事業							
事業概要	河川水位や雨量を情報発信するシステム「河川等水位情報」に浸水センサー、ライブカメラ等を導入することにより機能の向上を図る。また一級河川木曽川の水位や状況が把握できる「河川情報利用ネットワーク」を安定的に運用する。																	
SDGs（持続可能な開発目標）										9		11		13				
担当課室要求額			財政担当査定額						市長査定額									
①			②			増減（②-①）			③			増減（③-②）						
23,083 千円			233,308 千円			+210,225 千円			233,308 千円			0 千円						
K P I	受益者など（見込）		一宮市2024. 10. 1現在人口：377,234人							対象1人あたり		618 円						
査定結果の理由等			事業内容及び要求額が妥当であると判断した。なお、河川等水位監視システム再構築に係る委託料について分割払いから交付金を活用した一括払いに変更して増額した。また、市が把握する「河川等水位情報」だけでなく、国をはじめとした他団体と連携しそれぞれが保有する情報を一元的に市民に公開できるよう求めた。															

No.37

部課室	建設部 治水課	事業名	流域貯留施設築造事業				事業区分	投資的事業							
事業概要	新川流域において、河川への雨水流出を抑えるため、公園のグラウンドを利用して一時的に雨水を貯留する施設を築造する。2025年度は引続き、多加木公園と三ツ井公園の工事を継続するとともに、地下埋設物の調査を行う。														
SDGs（持続可能な開発目標）							9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額					市長査定額								
①		②		増減（②-①）			③		増減（③-②）						
1,072,410 千円		487,200 千円		△585,210 千円			492,410 千円		+5,210 千円						
K P I	受益者など（見込）	丹陽町連区2024. 10. 1現在人口：28,532人					対象1人あたり		17,258 円						
査定結果の理由等		【令和6年度3月補正予算に一部組み替えて計上】 市全体の予算規模を踏まえ、地下埋設物調査委託料を一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額通りに計上した。今後の整備箇所については、貯留量やそれに見合うコストなど費用対効果を考慮しつつ検討するよう求めた。 なお、要求額の一部について、国の補正予算に伴い令和6年度3月補正予算に組み替えて計上するため、減額した。													

No.38

部課室	建設部 治水課	事業名	準用河川千間堀川河川改良事業					事業区分	投資的事業								
事業概要	準用河川千間堀川流域では、浸水被害が慢性的に発生しているため、河川改修を行い被害の軽減を図る。2025年度は、外崎2号橋を架け替える。																
SDGs（持続可能な開発目標）									9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額									
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）					
189,000 千円		189,000 千円				0 千円		189,000 千円				0 千円					
K P I	受益者など（見込）	丹陽町連区2024. 10. 1現在人口：28,532人							対象1人あたり			6,624 円					
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。															

No.39

部課室	建設部 治水課	事業名	準用河川川崎川河川改良事業					事業区分	投資的事業								
事業概要	準用河川川崎川の流域では、浸水被害が慢性的に発生しているため、河川改修を行い被害の軽減を図る。2025年度は河川L=91mを施工する。																
SDGs（持続可能な開発目標）									9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額									
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）					
66,250 千円		30,250 千円				△36,000 千円		66,250 千円				+36,000 千円					
K P I	受益者など（見込）	奥町連区2024. 10. 1現在人口：14,061人							対象1人あたり			4,711 円					
査定結果の理由等		市全体の予算規模を踏まえて、工事延長の一部を一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額通りに計上した。															

No.40

部課室	建設部 治水課	事業名	浸水対策施設設置補助事業				事業区分	投資的事業						
事業概要	浸水対策施設等の設置に対し、一部を補助する事業で、浄化槽転用貯留槽、雨水タンク、浸透ます、透水性舗装、防水板が対象施設である。雨水の河川への流れ込みを一時的に抑制し、出水被害を軽減する効果がある。													
SDGs（持続可能な開発目標）							9		11		13			
担当課室要求額		財政担当査定額				市長査定額								
①		②		増減（②-①）		③			増減（③-②）					
2,882 千円		2,882 千円		0 千円		2,882 千円			0 千円					
K P I	受益者など（見込）	申請件数：39件					対象1件あたり			73,897 円				
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。												

No.41

部課室	建設部 治水課	事業名	雨水ポンプ場修繕改築事業				事業区分	投資的事業							
事業概要	老朽化した雨水ポンプ場の適切な修繕・改築更新を実施する。2025年度は、小信ポンプ場・三条ポンプ場の耐水化基本設計、小信ポンプ場の地震対策(耐震診断)を行う。														
SDGs（持続可能な開発目標）								9		11		13			
担当課室要求額		財政担当査定額					市長査定額								
①		②			増減（②-①）		③			増減（③-②）					
69,200 千円		38,100 千円			△31,100 千円		38,100 千円			0 千円					
K P I	受益者など（見込）	小信・三条整備済排水区2024.10.1現在人口：7,283人					対象1人あたり		5,231 円						
査定結果の理由等		【令和6年度3月補正予算に一部組み替えて計上】 市全体の予算規模を踏まえて一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額通りに計上した。 なお、要求額の一部について、国の補正予算に伴い令和6年度3月補正予算に組み替えて計上するため、減額した。													

No.42

部課室	建設部 道路課	事業名	西御堂線歩道拡幅事業					事業区分	投資的事業					
事業概要	本路線は自動車、歩行者が多く、歩道が狭い上段差があることから危険な歩道となっている。本事業は、歩行者が安全で快適に通行できる歩行空間を創出するため歩道を拡幅する。													
SDGs（持続可能な開発目標）								9		11		13		
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額						
①		②				増減（②-①）		③			増減（③-②）			
25,000 千円		12,500 千円				△12,500 千円		12,500 千円			0 千円			
K P I	受益者など（見込）	萩原町連区2024. 10. 1現在人口：17,676人							対象1人あたり		707 円			
査定結果の理由等		事業内容及び要求額を精査した結果、工事延長を見直して工事請負費を一部減額した。												

No.43

部課室	建設部 道路課	事業名	緊急輸送道路無電柱化事業				事業区分	投資的事業						
事業概要	市道0138号線は、市役所本庁舎(防災拠点)と市民病院(災害拠点病院)を結ぶ第2次緊急輸送道路に指定されており、災害直後から、避難、救助活動、救援物資の輸送のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線である。災害時の緊急輸送道路の機能を確保するため、市道0138号線の無電柱化を推進する。2025年度は、本体工事(電線共同溝)を実施する。													
SDGs (持続可能な開発目標)							9		11		13			
担当課室要求額		財政担当査定額				市長査定額								
①		②		増減 (②-①)		③			増減 (③-②)					
117,600 千円		0 千円		△117,600 千円		0 千円			0 千円					
K P I	受益者など(見込)	1日の自動車交通量(2021交通量調査): 7,065台					対象1台あたり		0.00 円					
査定結果の理由等		【令和6年度3月補正予算に組み替えて計上】 要求額について、国の補正予算に伴い令和6年度3月補正予算に組み替えて計上するため減額した。												

No.44

部課室	建設部 道路課	事業名	木曽川古知野線道路改築事業					事業区分	投資的事業					
事業概要	本路線は、一宮市内の国道22号を経て江南市へ至る道路で、尾張北西部地域の東西軸を構成する幹線道路である。江南市側の用地取得及び整備が進められ、一宮市内が未整備のためミッシングリンクの状態となっている。ミッシングリンクの解消により、周辺部の企業立地の増加が促進され、雇用誘発などの様々な経済効果が見込まれる。													
SDGs（持続可能な開発目標）								9		11		13		
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額						
①		②				増減（②-①）		③			増減（③-②）			
70,000 千円		70,000 千円				0 千円		70,000 千円			0 千円			
K P I	受益者など（見込）	西成連区2024. 10. 1現在人口：33, 837人							対象1人あたり		2, 068 円			
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。												

No.45

部課室	建設部 道路課	事業名	ラウンドアバウト整備事業					事業区分	投資的事業								
事業概要	当該箇所は西五城地内の交差点であり、近年事故が発生しており、安全性の確保が急務となっている。ラウンドアバウトとして整備することで、重大な交通事故の減少等の効果が見込まれる。また、信号待ち時間の減少による環境負荷軽減や、災害などの停電時でも安全に通行ができる等のメリットがある。																
SDGs（持続可能な開発目標）				3					9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額									
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）					
7,000 千円		7,000 千円				0 千円		7,000 千円				0 千円					
K P I	受益者など（見込）	1日の自動車交通量（2024交通量調査）：6,872台							対象1台あたり			1,018 円					
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。															

No.46

部課室	建設部 道路課	事業名					岩倉街道線道路改築事業			事業区分		投資的事業					
事業概要		本路線は、中心市街地から国道22号へと進行する車両が多く、慢性的な渋滞発生が課題となっていることから、浅野交差点西側の右折帯を延伸整備することで車両通行をスムーズにし、渋滞損失時間の減少、安全で快適な通行を確保するものである。2025年度は、路線測量、交通量調査、予備設計を実施する。															
SDGs（持続可能な開発目標）				3					9		11		13				
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額									
①		②				増減（②-①）		③				増減（③-②）					
11,000 千円		0 千円				△11,000 千円		11,000 千円				+11,000 千円					
K P I	受益者など（見込）	一宮市2024. 10. 1現在人口：377,234人							対象1人あたり		29 円						
査定結果の理由等		市全体の予算規模を踏まえて一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、効果が高いと判断し要求額通りに計上した。															

No.47

部課室	建設部 道路課	事業名	名岐道路整備推進事業					事業区分	その他事業				
事業概要	名岐道路は国道22号と並行し、一宮市と岐阜市を結ぶ高規格道路である。 一宮市、岐阜市、各務原市、岐南町、笠松町の3市2町で構成される名岐道路整備促進期成同盟会では優先整備区間について早期整備を要望していく。												
SDGs（持続可能な開発目標）			3					9	11	13			
担当課室要求額		財政担当査定額						市長査定額					
①		②				増減（②-①）		③			増減（③-②）		
607 千円		607 千円				0 千円		607 千円			0 千円		
K P I	受益者など（見込）	一宮市2024. 10. 1現在人口：377, 234人							対象1人あたり		1. 61 円		
査定結果の理由等		事業内容及び要求額が妥当であると判断した。											